



### 令和6年度予算は1兆8,247億円に!

令和6年度当初予算は、本年2月の市長選挙により、京都市民の皆様からの信頼を得た松井市政の出発点となる予算です。市長就任時から間もない状況でしたが、一日たりとも市政を停滞させてはなりません。その思いで、今回の予算は「当初予算の第一次編成」と位置付け、義務的な事業や継続事業に要する経費を計上し、公約で掲げた施策のうち、年度当初から実行可能な施策を新規・充実予算として提案されました。また公約で示された施策に関しては、順次予算化の検討に入り、特に令和6年度中に着手すべき施策は「当初予算の第二次編成」として追加予算が5月市会に提案される予定です。

なお、令和6年度一般会計予算は、令和5年度予算に続く収支均衡予算となっています。予算規模は9,514億円で対前年度比199億円の増となっています。市税収入は過去最高の3,178億円、対前年度比50億円の増収を見込みます。

また、赤字補填のために公債償還基金から取り崩してきた、いわゆる「過去負債」の返済にも10億円を計上。令和2年度末に最大642億円あった過去負債は、460億円まで縮減します。引き続き、「過去負債」の返済を予定通りに実施し、行財政改革を断行していきます。

明るい道筋が立った京都市財政。物価高騰等で苦しむ市民の皆様をお支える事こそ、私たちの役割です。引き続き、自民党京都市会議員団は、市民の皆様のお声、思いを受け止め、京都市政に届けてまいります。

令和6年度予算	
全会計	1兆8,247億円
一般会計	9,514億円
特別会計	6,211億円
公営企業会計	2,522億円

松井市政始動!!

突き抜ける「世界都市京都」

### 新しい京都を切り拓く6つの基本政策

#### 市民第一主義で人々から選ばれるまち京都 ～子育て・教育環境の充実～

府市協調による子ども、保護者の視点に立った子育て・教育環境の向上や若者子育て世代の流出防止等により、都市の魅力を高め、内外の人々から選ばれるまち・京都を目指す

#### 突き抜ける魅力のある文化首都・京都

京都府や近隣自治体と緊密に連携し、文化首都・京都にふさわしい「大京都圏」を創出。さらに、文化庁など国との緊密な連携により、その魅力をさらに高め、国内外に発信するとともに、市民生活と調和した持続可能な観光の実現等を目指す

#### 文化首都を支えるつよい経済の復活 京都を日本のシリコンバレーに

幾多の困難を創造と革新で乗り越え、伝統産業から先端産業まであらゆる産業が重層的に重なり合う京都。  
地域企業の経営基盤の強化はもちろん、スタートアップ支援、企業立地促進、すぐれた才能の交流等により、つよい経済を復活

#### すべての人に「居場所」と「出番」のある京都

京都が誇る学区単位の住民組織と行政が積極的に連携することにより、市民の安心安全な生活を支える。  
同時に、誰も置き去りにしない重層的な支援体制の構築等により、すべての人に居場所と出番のある京都を実現

#### 全国に先駆ける京都型共生社会モデルの形成

京都議定書採択の地「京都」。  
環境先進都市としてCO2排出量ゼロに向け、循環型社会の構築と生物多様性の保全や水源涵養など森林の持つ多面的機能を最大限に活かすことなどにより、京都型共生社会モデルを形成

#### いのちとくらしを守る防災・減災対策

令和6年1月の能登半島地震で明らかとなった建物の倒壊や水道管の破損、道路の寸断等の課題に対応するため、建物の耐震化や道路防災、避難所環境、共助による防災の強化など、いのちとくらしを守る防災・減災対策を強化

令和6年度予算(第一次編成)では、以下の視点で、早期に着手が必要な事業を計上

- 防災・減災、観光課題などの喫緊の社会課題への対応が必要な事業
- 国及び京都府等との協調により、取組を進めていくことが必要な事業
- 改正済法令等への対応、早期に人員確保が必要な事業

### 京都市会予算特別委員会

自民党市会議員団は以下の質問を致しました。(一部抜粋)

#### 第1分科会

- 市民の安心につながるよう行財政改革計画策定時と現在の財政状況の比較を分かりやすく発信する必要性(行財政局)
- 応急手当普及推進事業所制度の創設と、事業所の応急手当普及員による自主的な救命講習の実施をサポートしていく重要性(消防局)
- 災害時における障害者や高齢者など避難行動要支援者への対策状況について(保健福祉局)
- モビリティの脱炭素転換に向けた今後の取組(環境政策局)
- 山科・醍醐エリアの活性化を実現するために東部クリーンセンター跡地活用が果たす役割、速やかに跡地活用を進める決意(総合企画局)



#### 第2分科会

- 運動公園(スポーツ施設)等の運営経費の財源としてふるさと納税やクラウドファンディングを積極的に活用する必要性(文化市民局)
- 民間保育所等への人件費等補助金において、国の処遇改善を受けて本市の補助金を更に充実する考え(子ども若者はぐくみ局)
- 「まちの匠・プラス」京町家・木造住宅 耐震・防火改修支援事業について従前のまちの匠事業の創設経過及びその意義(都市計画局)
- 道路の損傷が多く見られる市内周辺地域の状況を踏まえ予算を充実させる必要性(建設局)
- 本市独自の教員を加配する狙い及び校内サポートルーム整備推進など、不登校児童生徒の支援を強化する必要性。(教育委員会)



#### 第3分科会

- 京都サウスベクトル・オフィスラボ誘導政策は、働く場所と居住区域の創出により経済活性化のみならず人口問題等にも資する重要な取組であるとの考え(産業観光局)
- 農業振興対策について、計画策定後も地域に寄り添った支援を行う重要性(産業観光局)
- 京北における檜皮に関する取組と丹波広域基幹林道の活用に対する認識(産業観光局)
- 市バス運行情報のオープンデータ化によりサービスが向上する具体的な内容及び令和10年度までの取組スケジュール(交通局)
- 洛西「SAIKO」プロジェクトの推進。6月のダイヤ改正に向けて交通局が主導権を握り民間バスの減便を受けても市民の利便性が損なわれない路線の在り方検討に努める必要性(交通局)
- 岡崎エリアの活性化において疏水記念館が果たす役割及び今後の展望(上下水道局)



皆様のご意見やご要望を  
私たち自民党市会議員団にお寄せください。

西京区 田中明秀	西京区 西村義直	伏見区 橋村芳和	伏見区 みちはた弘之	北区 山本恵一	北区 谷口みゆき	上京区 寺田一博	左京区 さくらい泰広	中京区 津田大三
東山区 平山たかお	山科区 富きくお	山科区 山本しゅうじ	下京区 下村あきら	南区 椋田隆知	南区 しまもと京司	右京区 田中たかのり	右京区 森田守	右京区 井上よしひろ

TEL.075-222-3718 FAX.075-257-3091

〒604-8571 京都市中京区河原町御池上ル Eメール:jimin3@nifty.com https://jimin-kyoto.jp/

詳しくはHPまで

